

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和３年度 露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術調査業務
業務概要	公共工事等における新技術活用並びに技術開発を促進するため、新技術活用システムの枠組みを利用した技術の公募・活用・評価（テーマ設定型（技術公募））を実施するものであり、対象とする技術の評価指標、要求水準、試験方法等（以下「リクワイメント等」という）により、民間等で開発されている技術を公募し、室内試験等による性能確認を行い、結果を技術比較表としてとりまとめる。 本業務において対象とする技術テーマは、「定期点検において露出した鉄筋に対し応急措置として実施する除錆・防食技術」とし、本年度は技術の公募、応募技術の照査および共通試験、技術比較表の作成を実施する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 四国技術事務所長 梶田 洋規 四国技術事務所 香川県高松市牟礼町牟礼 1 5 4 5
契約年月日	令和３年５月２６日
契約業者名	（一財）土木研究センター
契約業者の住所	東京都台東区台東 1－6－4
契約金額	12,540,000円（税込み）
予定価格	12,639,000円（税込み）
落札率	99.22 %
随意契約によることとした理由	本業務は、「「公共工事等における新技術活用システム」実施要領について」（平成18年7月5日付国官技第87号、国官総第238号、国営整第6号、国総施第60号）に定められた「テーマ設定型（技術公募）」を行うものである。 「テーマ設定型（技術公募）」を施行するにあたり、「「公共工事等における新技術活用システム」実施要領について」に定められた大臣官房技術調査課等が設置した、学識経験者等で構成された「新技術活用システム会議」での審議を経て公募・選定した第三者機関と連携し実施することとなっている。 同会議の審議の結果、「公共工事等における新技術活用システム「テーマ設定型（技術公募）」の担当地方整備局等、技術募集テーマおよび第三者機関等の決定について（通知）」（令和2年3月31日付国官技第467号）により、技術募集テーマを「露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術」、第三者機関等を「一般財団法人土木研究センター」と通知されたものである。 よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。
業務場所	四国技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和３年５月２７日
履行期間（至）	令和４年２月２８日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（PPI）（ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」